

平成28年度 第1回 社会教育委員会 会議録

日 時 平成28年 5月24日 (火)
午後1時30分から午後2時50分
場 所 市役所 東館3階 会議室10
出席者 橋本委員、緒方委員、東委員、近藤(正)委員、青木委員
近藤(木)委員、神田委員、原委員
欠席者 相羽委員
事務局 生涯学習課長、図書館長、文化会館長、生涯学習課長補佐、
生涯学習担当係長
傍聴人 なし

1 あいさつ

2 議題 (委員長が議事進行)

(1) 平成27年度事業報告について

生涯学習事業については、生涯学習課課長補佐及び担当係長が説明。

文化会館事業については、文化会館長が説明。

体育館事業については、生涯学習課課長補佐が説明。

図書館事業については、図書館長が説明。

質疑等

委員 まず1点目、1ページ中部大学の大学市民講座ですが、4回で受講生が8名と少ない。中部大学で開催したからなのか、レベルが高くてこういう結果になったのか、理由を聞かせてください。

2点目は18ページ、19ページにスポレクフェスティバルというのが6月と1月にありますが、6月は参加人数が少し寂しいですが、1月は種目が変わりますが人数が増えています。この分析結果をお聞かせください。

A 中部大学市民講座は予算の関係がありまして定員を13名で設定させていただき、そこへ8名の応募がありました。この講座は我々豊明市だけの講座ではなく、他の受講者がいる講座へ豊明市として参加する形で実施しました。

委員 送迎はどのようにして行ったのですか。

A 送迎は市所有のマイクロバスで大学へ送迎を行いました。

委員 金額はおいくらでしたか。

A 中部大学へは委託料という形でお支払いしております、約10万円です。

委員 受講者はお金を払わなくていいのですか。

A 受講者は800円を負担していただいています。豊明市では1講座200円で受講していただけますので、4日間で計800円となります。

A 先ほどの2点目への回答ですが、スポレクフェスティバルはスポーツ推進員にお願いして事業を行っていますが、6月については直前まで種目が決まらず、市民への周知期間が短かったことが考えられます。1月はしっかりと調整を行い周知期間を設けたところ参加者が増えました。

委員 2点お願いします。まず4ページの放課後子ども教室の開催で、さきほど双峰、唐竹、沓掛については、児童クラブと放課後子ども教室が同じ学校の中にあるからという説明がありましたが、もう一度説明をお願いします。

A 市児童福祉課が所管している児童クラブと教育委員会生涯学習課が所管する放課後子ども教室の2つの事業が同じ学校の敷地内で実施されていたのが双峰、唐竹、沓掛小学校でした。そこへ国より通知がありまして、2つの事業を一体的に運用し、すべての子どもさんに同じプログラムを提供して人材育成を図るとというのが国の考えです。そういった中で、児童クラブの子どもさんが希望すれば、放課後子ども教室のプログラムへ参加できます。今年の4月より運用を開始しております。

委員 児童クラブの子どもさんで放課後子ども教室へ行かない子もいるのですか。

A はい。お見えになります。児童クラブの子どもさんは生活の場が確保されていますので、希望されない方もいます。

委員 放課後子ども教室では、毎日出欠確認をしていたと思います。児童クラブの参加も当日確認するのですか。

A 今年度より出欠の確認を、毎日から毎月取る方法へ変更しました。ですので、事前に何人くらい参加されるのか把握した中で、参加者の制限も行いながら、参加人数の調整を図っています。

委員 それから、図書館の貸し出しの件ですが、近隣図書館との関係を教えてください。

A 広域の関係で日進、東郷、緑区、大府市の図書館ではお互いが連携しながら貸し出しが可能となっています。

委員 さきほどの放課後子ども教室のところで、参加人数についてはうまく解消されたと思いますが、活動内容についての問題などがありますか。

A 放課後子ども教室につきましては、さまざまな講座や工作などを行っていますので、参加者の制限を行う場合、制限された子どもさんが次の機会に同じプログラムに参加できるよう配慮し活動計画を立てています。

委員 保護者から何か要望はありましたか。

A 昨年度より保護者あてに通知文を出したり、児童クラブの入会時と放課後子ども教室の登録時にも説明をさせていただいておりますので、今のところのご意見等は伺っておりません。

委員 続いて図書館の図書貸出状況で南部公民館が昨年より減っている。場所的にはいいと思いますが原因は分かりますか。

A 現在、電子書籍もあり図書離れが進んでいることや、安く本が手に入ることも要因かと思っています。6月号の広報に南部公民館図書室を含めたPRの記事も掲載する予定です。

委員 23ページ、夏休みこども図書館員からビデオ編集講習会までの夏休みの事業の人数が減少している。昨年度だけのことなのか、何か原因がありますか。

A 要因までは掴んでおりません。

委員 文化会館の関係で、自主事業の企画運営でなるべく半数以上の販売枚数にもっていきけるような企画ができないかという思いがあります。ただ有名人を連れてこればいいというわけではなく、何か思惑があって企画運営をされているかと思っています。それと、呈茶事業についても平均来客数を見ると少ないなという印象を受けます。土日の利用者を増やすような活発的な利用を調査研究していただきたい。あと、今後の工事の予定を教えてください。

A ご指摘いただきました件につきましては、今後模索検討して参ります。工事の予定については、平成29年度に大ホールと小ホールの客席天井の工事を行う関係で、関連施設につきましても利用を停止させていただく予定です。

委員 生涯学習の分野では民間事業者の活用というのがあります。ひまわり大学を含めてそういった事業報告はありませんか。民間事業者で公的資金の入っているものも事業報告に含めて報告していただくと、生涯学習の全体像が見えると思います。

A 検討させていただきます。

委員 4ページの放課後子ども教室のところで、栄子ども教室だけ小学校名がついていま

せんが。

A 開校時の校長先生のご要望から、このような名称となりました。

委員 1 ページで、大学名を連名としていただくのであれば、「桜花学園大学・名古屋短期大学」としてください。

A 失礼いたしました。

委員 家庭教育推進市民大会のアトラクションについてですが、昨年度は沓掛中学校の吹奏楽部でしたが、今年度の計画はどのようになっていますか。

A 市には青少年健全育成推進員が6名おり、毎年各種団体の中から全体的なバランスを考慮し選定をしております。今年度はすでに太鼓の団体へ交渉を行い内諾を得ております。今後、栄中学校や豊明中学校でも機会があれば、出演をお願いしたいと考えております。

委員 来年度から民間委託したものは、事業報告から除かれていくのでしょうか。

A 民間委託については、掲載はさせていただきます。

委員 公民館講座で、キャリアアップ講座には人を引き付けるようなタイトルが付けられています。対象はどういう年代で時間帯の設定はどのようにされていますか。

A 20代から50代をターゲットとしております。時間帯は土曜日、日曜日に設定しております。

委員 先日の文化会館は非常に暑かった。以前ですと冷房は6月からでしたが、現在はどんな感じですか。

A 市では6月からという基準がありますが、お金をいただいて利用していただいておりますので、冷房を入れるような形で動いております。文化会館は機械の調子が悪くてご迷惑をおかけしました。今後は、細心の注意を払って施設運営をして参ります。

委員 図書館で昨年エレベーターを改修したと思いますが、利用者からお声は入っていますか。

A 高齢の方や、ベビーカーのお子さん連れの方には好評を得ていると思います。